

「大阪府消費者フェア2011」報告 ～大阪から踏み出そう 消費者市民への第一歩～



熱心に資料を手にする来場者



恒例の ACAP クイズ



【実施日】2011年5月10日（火）～5月14日（土）

【展示場所】生活情報ぷらざ（大阪府消費生活センター）、OMM プラザ

【主催】大阪府・大阪府消費者フェア2011 実行委員会

【企画】（財）関西消費者協会

【参加団体】大阪府内消費者団体・NPO 法人

【開催内容】

「消費者一人ひとりが自分の利益だけでなく、社会全体の発展と改善につながるよう積極的・主体的に行動する消費者市民社会への期待が高まっています。消費を社会的問題としてとらえ、安全で豊かな消費生活を安定的に送れる社会を創っていくため、消費者としてどのような行動を選択していかなければならないか、参加者みんなで考え、大阪から消費者市民としての第一歩を踏み出しましょう」との考えのもと、2011年5月10日（火）から5月14日（土）の5日間にわたり、大阪府・大阪府消費者フェア2011 実行委員会主催の毎年恒例の『大阪府消費者フェア2011』が生活情報ぷらざ（大阪府消費生活センター）、OMM サロンで開催された。

本年度は「大阪から踏み出そう 消費者市民への第一歩」をテーマにシンポジウム、生活に関する情報提供、手作り教室、各種団体の活動発表と盛りだくさんのテーマで実施された。

来場者数は5日間で延べ約1,600名、各ブースで熱心に資料や展示物を手にする姿が多く見受けられた。

ACAPでは、展示ブースで活動を紹介したタペストリーおよび各企業提供の啓発資料を展示した。また「暮らしに役立つクイズラリー」「食育アカデミー（食育クイズ）」を実施し、会員企業より提供いただいた景品をプレゼントし盛況の内に終わった。

ACAP 啓発資料コーナーは生活情報ぷらざ（大阪府消費生活センター）に常設しているが、今回の消費者フェアを通じて更に ACAP の啓発活動に接していただくことができ消費者と企業の橋渡し役として、より理解していただいたものと感じた。

今後も西日本支部では各自治体の消費者展に協力し、消費者啓発の推進に役立てるよう、情報提供していきたい。